

75歳からの楽しみ・生きがいとして「古民家民泊」を開業

企業紹介

MOZU野三拍子 (もずのさんびょうし)

- 代表者: 金井 成夫
- 所在地: 小県郡青木村夫神 1701-8
- 従業員数: 0名 (代表夫婦で運営)
- 事業内容: 宿泊業 (古民家民泊)
- 連絡先: 080-7151-9058

支援を受けて

経営していた会社を息子に譲り、これからの人生の生きがいとして、青木村「来村者用お試し住宅」として使用していた施設を改修して「古民家民泊」を「格安」に提供しようと思いつき、商工会に相談。適切なアドバイスにより、開業と予約サイト開設に漕ぎ着けることが出来ました。ありがとうございました！



代表 金井 成夫 氏

支援概要

■企業の現状・課題及び支援の経緯

青木村「来村者用お試し住宅」の契約期間終了を機に、2018年6月に施行された民泊新法での宿泊業許可を取得し、食事なしの一棟貸し、年間180日以下営業の「古民家ゲストハウス」の開業を希望して商工会に相談。

民泊申請で絶対条件となる不動産登記がされていない事が判明、法務局への登記手続に約1か月を要した。

古民家改修作業と並行して、自社「ホームページ」と「予約サイト」の開設について案内・助言した。

青木村村内のITに詳しい同業者に依頼しgoogleマイビジネスを利用した「ホームページ」を作成した。

日々の運用とITやWEBを駆使した販促等は年齢的にも難航が予想されたが、持ち前の明るさと、旺盛な知識欲とバイタリティーで、見事販促活動を開始させ、予約受注に成功した。

携帯電話もスマートフォンに変え、SNSから「宿情報」を発信、ホームページへ誘導する仕組を構築した。

キャッシュレス決済導入と消費税還元事業に参加するよう提案し、統一QR「JPQR」と「タイムズペイ」への登録を支援した。

■実施した支援内容

- ① 民泊新法での管轄保健所、消防署、建設事務所建築課への提出書類等の案内
- ② 法務局への提出書類と手続き費用等の案内
- ③ 予約サイト開設とホームページ開設の支援
- ④ SNSを利用した宿情報発信の方法について案内
- ⑤ 旅館賠償責任保険の加入案内
- ⑥ QR決済「JPQR」とカード決済「タイムズペイ」の導入と手続



田舎テイストな蚊帳のある部屋

支援の結果及び今後の展開等

当初、代表から日本人客の予約を取りたいとの希望が強く「楽天ライフステイ」のみの登録となった。

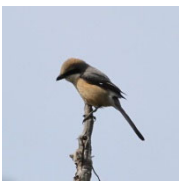
昨今の日本人客の減少傾向を見据え、今後はインバウンドの集客を目標に、有力な海外民泊予約サイトを追加で登録する他、サイトコントローラーなどの導入が必要となるので準備を促していく。

支援を実施して

上席専門経営支援員 宮澤 久茂

青木村商工会
北村 仁史 主任経営支援員

♪♪日本昔ながらの古民家を丸ごと貸切 MOZU野三拍子 ♪♪



代表は、75歳と言う年齢からは想像出来ない程のバイタリティーと発想力を持っており大変感服した。インバウンドの誘客を成功させ、今後も順調に旅館運営ができるよう、商工会と一体となって継続して支援を実施していく。

